

式根島ジオキャッシングの様子

日時: 平成 21 年 9 月 13 日 13:00-16:00

場所: 東京都 新島村 式根島 (人口 600 人、面積 4km²)

参加者: 島内から小中学生 22 名、大人 2 名、島外から大人 7 名(5 名はジオキャッシャー)



式根島は海に囲まれた岩の島。温泉もたくさん!



当日は小中学生が 20 名以上、集まった。



今回のゲームのやり方について説明。



GPS の説明をうける子供グループのリーダー。



ゴミ袋をもって出発。道中は長いよ!



ゴミ拾いだけでなく、宝も探すから大忙し!



子供グループに、ジオキャッシャーがエスコート。



GPS が指し示すところに宝が隠れている。



道中、現れる絶景に圧倒される。



やっと見つけたぞ! 中には何が入っているかな?



ゴミをこんなに集めたよ!! (4つの内の2つのグループ)



最終的にはトラック一杯分のゴミが回収されました。

番外編



大人への GPS 講座



夜の懇親会



帰りの船。つかれた～。

今回のイベントの背景

東京から高速船で南に 2 時間半の海上に浮かぶ島、式根島は伊豆七島のひとつです。新島村(新島と式根島を管轄)の商工会が東京都から村の産業振興の資金(シナジー事業費)をもらいうけ、その有効な使い方を住民とともに話し合う機会が6月と7月にもたれました。三好は、新島商工会からの依頼で、その住民参加のミーティングを側面支援する仕事をする事から、新島・式根島に関わり始めました。

その中で、私の趣味としている GPS を使った宝探し(Geocaching-ジオキャッシング)をつかって、村おこしをするというアイデアが出て、それを式根島で行うことに話が進みました。さらに、単なる宝探しではなく、清掃活動と組み合わせた CITO という社会事業的なイベントにしようということに話が発展しました。

ジオキャッシングとは何か

Geocaching(ジオキャッシング)は、GPS という位置測定の機械とインターネットを組み合わせ、世界中に隠された宝を実際に自分が探したり、また隠したりするゲームです。Geo は、「地」を意味して、Cache は「隠された箱」を意味します。つまり、地球上のある場所にある、隠された箱を探す/隠すのです。探すのも隠すのも、参加者です。Geocaching.com というインターネットにあるサイトで、メンバー(無料)になることができます。メンバーになるとそのサイトにある宝「キャッシュ(Cache)」を検索することができます。自分の行きたい地域に宝があれば、それが表示されるので、それを GPS に読み込んで、自分が探しに行きます。GPS の精度は 2-5m という非常に正確なものですが、その場所にいったからといって、すぐにキャッシュが見つかるわけではありません。石の下とか、ベンチの裏とか必ずどこかに隠してあります。そして見つけたら、その中にあるもの(キーホルダーとか)をとることができます。しかしひとつ何かをとったら、必ず一つ代わりのものをいれることがルールです。そして中にあるログブックに自分が来たことを書き入れます。そして、もとの場所に戻しておきます。最後にインターネットで、そこを見つけたことを書き入れ、また感想など旅日記みたいに書くこともできます。

またキャッシュを隠す人は、自分が隠した場所をインターネットに登録すると、そのキャッシュを目指して、プレイヤー(ジオキッシャーといいます)が探しに

来るのです。現在、世界で 87 万個のキャッシュが隠されており、10 万人以上のジオキッシャーがいるといわれています。

探したり隠したりというゲームとしての面白みもありますが、それ以上に、自分がお気に入りの場所を宝の場所にしたり、また反対に自分がまったくいっただけがない場所にいつてみたり、その経験の共有こそだいご味と思います。

CITO とは何か

さて、CITO ですが、CITO は Cache In Trash Out です。Cache In は、宝を隠したり、探したりという意味で、Trash Out はゴミを集めて掃除することを意味します。つまり、ジオキャッシングをやりながら、その道すがら清掃活動しようというものです。日本では、これまで行われたことは 1 回しかありません(しかもその一回は米軍関係で日本人は関与していません)でしたが、世界規模では、頻度でいうと毎週どこかで行われている社会活動です。Geocaching がどちらかという個人活動に比べて CITO はイベントで、かつ社会的な意義がある活動です。

今回はこの CITO があつたおかげで、ジオキャッシングが単なる一部の大人(オタク)の宝探しゴッコではなく、コミュニティーの事業として認められたと思います。

最後に、島外からの参加者の一人のコメントを紹介します。

2日目(13日)は式根島の子供達とゴミを拾いながらキャッシュハントをしました。皆一所懸命ゴミを拾って、一所懸命に宝探しをしていました。

途中で島の人に会うと「ゴミ拾いご苦労様」と言われました。事前に企画していただいた miyoshi さんや商工会の方々がPRしてくださった成果だと思います。日本国内でこれほどジオキャッシングに理解のあるところも少ないと思いますので、miyoshi さんのご尽力に感謝です!

2日間にわたるCITOイベント楽しかったです。残念ながら2日目はジェット船の運行休止で早めに切り上げなければならなかったのが残念でしたが、またこのような機会があれば参加したいと思います。

YONEYAMA